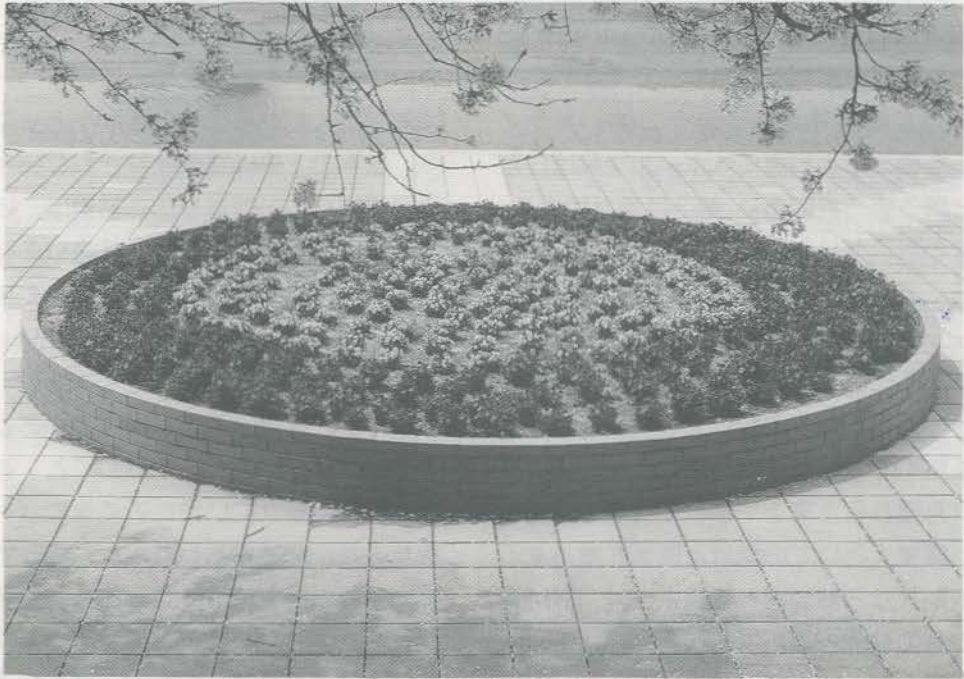


光市医師会報

平成9年4月号

No. 294



円形の二葉草

光市医師会

〈会員広場〉

ゴルフ雑感

前田昇一

「日頃、体を動かさずともしないのに、ゴルフとなったらよく出かけますね」と少々皮肉っぽく家内に言われる。ゴルフをしない方には、「ただ棒を振りまわし止っているボールを打って何が楽しいの」と言われる。ゴルフは、アウト・イン9ホールずつ18ホールのゲームだが、各ホールで3つの山という醍醐味がある。1つは、ドライバーを使ってより遠くへボールを飛ばしたいと願う第一打にあり、第2は寄せにある。すなわち、グリーンにさらにカップにいかにか近くボールを寄せるかである。第3はグリーン上のパターにある。大げさな言い方だが、私にとってゴルフは人生。1週間の生活のアクセントとなり、リフレッシュとなる無くてはならない生活のひとつである。月曜から土曜まで慣れた仕事ではあるが、職業人としての誇りと緊張を維持するストレスから解放される週末、そして休日。いつもの仲間とゴルフ場へ行く。1番ホールの第1打、皆の注目の中、ティー・アップしたボールを打つ。フォームは各人各様で、自然体で流れるように打つ者、私のように他に真似られないようなユニークなフォームの者、飛ばそうと力みすぎの者、それはさておき、フェアウエーの真中に向かって飛ぶ白球を目で追い、自分なりにナイス・ショットが出来た時、最初の快感を味わう瞬間である。だが、足どり軽く来てみれば、何と無惨にも芝の剥がれたディ

ポットに嵌ったボール。目的のグリーンまで残り160ヤードはあろうか。失敗の危険はあっても長いクラブで一気にグリーンを狙うか、短いクラブで堅実に刻んで前進するか、ここで迷う。スコア・メイクの点からは、冒険より堅実が良いに決っているが、つつい長いクラブを持ってしまふ。これは遊びだ、だからこそと冒険をとってしまふ。仕事の上では冒険は許されないが、その鬱憤晴らしとばかりに。結果は、ほとんど失敗し、大叩きとなる。性懲りもなく同じ失敗を何度も繰り返さずのは、たまに奇跡というか信じられないようなグリーンに「ナイス・オン」の快感があるからだ。これがゴルフの醍醐味であり魔性でもある。第2に、グリーン近くに辿りつくと、次はグリーンのカップにいかにか近くまでボールを寄せるか、全神経をグリーンに向けて集中し、それでいて体はリラックスした状態で打つ。特に砲台型のグリーンでカップの位置が視野に入らない時など、感の冴えが成否を決める鍵となる。五感を越えた六感とでもいうものが働くか否かである。六感とは、辞書に「勘・靈感あるいはインスピレーションのことで、鋭く物事の本質を掴む心の働き、すなわち五感を越えるもの」とある。五感は大脳にその中枢があり、さらに感情や創造・記憶・運動・平衡感覚なども各々に中枢があるが、六感にはそれが無い。しかし、たとえ初めてのコースでも他のど

こかで似たような場面に遭遇したことがあり、経験したことがあるから、いわゆる勘が冴え「ナイス・オン」となるはずである。やはり、練習というか踏んだ場数の多い者には敵わない。穴感は多くの経験と記憶が昇華した結晶のようなものか。ボールを打った感触の良い時は、グリーンへ駆け上って結果を見たくなる。やはり「ナイス・オン」の快感がある。第3は、グリーンに行ってカップを狙う時である。パターを握り、グリーンの高さ・傾斜・芝目の状態を見て、これから狙うカップまでのボールの軌跡を想定する。全神経が集中するにつれ、一方ではパターの素振りまで体をリラックスさせる。そのバランスがとれたなと思う時、一気にボールを打つ。カップに入る予感。吸い込まれるように「ナイス・イン」。この一瞬がすばらしい。静と動の織りなす充実感とでもいうか。このリズムが崩れると、たちまち失敗し次のホールにまで大いに影響する。

ゴルフにはゲームとしての楽しみがある。メンタルなスポーツであるばかりに、仲間同志でチョコレートを賭けてすると、一層駆引が加わり、エキサイトして面白い。遊びとして勝負を競うのは楽しいものである。ゴルフならではの楽しみのものである。

また、ゴルフには道具選びの楽しみもある。今は飛距離を追求し、安定性と使い易さを追求した様々なクラブが巷に溢れている。他人の新しいクラブを見ると浮気心が湧くが、悪女の誘惑と思ひ直さなければ、次々と新しいクラブを買い代える破目となる。ゴルフはメンタルなスポーツであるから、やはり道具は少しでも安心感の持てるもの、長く使い込んで慣れ親しんだものが良い。相性の良いものを見つけ、使い慣れることが肝心だ。永世棋聖の米長邦雄が文春に、ゴルフはクラブではない、「こいこい手によらず、ボボ顔によらず」と名言でもって道具のことを評している。さすがである。

3 月度月間行事・関連行事

| 日 | 行 事 | 場 所 |
|----|--|-------------|
| 12 | 3 月 度 定 例 理 事 会 | 医 師 会 事 務 局 |
| 13 | 平 成 8 年 度 学 校 保 健 会 理 事 会 | 光 市 役 所 |
| 14 | 光 三 師 会 理 事 会 | 光 商 工 会 館 |
| 14 | 心 電 図 研 究 会 | 光 商 工 会 館 |
| 25 | 3 月 度 月 例 会 保 健 点 数 改 正 説 明 会 ・ 特 別 研 修 会 | 光 商 工 会 館 |
| 28 | 光 三 師 会 通 常 総 会 | ホ テ ル 松 原 屋 |

役員協議会の報告

平成8年度

第2回郡市医師会医事紛争対策 担当理事連絡協議会

藤原邦彦

とき 平成9年3月13日(木)
午後2時30分～4時30分

ところ 山口県医師会館大会議室

次第

開会

会長挨拶

報告・協議事項

- 1 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡
会報告について
- 1) 日医医賠責保険の精神と現状について
(坪井会長)
- 2) 日医付託案件の現状について
- 3) 米国の病院におけるリスクマネージ
メント
- 4) 都道府県医師会医療事故検討対策と活
動報告
参考になる医師会として山口県が選ば
れた。
- 2 平成8年度医事紛争発生状況について
- 3 平成9年度医事法制事業計画に対する
要望等について
- 4 医事紛争・医療事故防止対策について
- 5 その他
詳細は口頭でお知らせする機会があり
ます。

生涯教育担当理事協議会

赤崎信正

3月6日、年度末の会議がありました。毎年、問題になることは申告のことで。なぜ、申告率を上げなければいけないか？その意義は？と毎年のごとくの議論からはじまりました。結局、この議論は決着はつきませんでした。又、申告率は当光市医師会は山口県の平均53.3%に比べ、91.2%と高く、県医師会よりお褒めの言葉を頂きました。これは、近藤会長の月例会での申告率のアップの要請とA会員の協力によるものです。今年も宜しく是非お願いします。

県医師会総会はH9年は山口市、H10年は小野田市、H11年は萩市、H12年は光市にまちがいなくきます。会員の先生方宜しくお願いします。

日本医師会生涯教育講座は今年は5回あります。後ほど、スケジュール表をお配りしますのでご出席をおねがいします。



新入会員紹介

椎木 俊明

光市立病院 内科



“33歳÷3＝AM11時”

この言葉を教えて頂いたのは記憶によれば確か中学3年の英語の授業中であつたような気がするが、定かではない。その当時はまだ脳卒中が死亡原因の1位で、平均寿命も75歳そこそこであつたように記憶している。人間の生涯を柱時計の短針にたとえるとあまりにもはかない人生になってしまうが、時として42kmの道のりでどこを走っているかを確認したくなるのがよくある。

前置きが長くなりましたが、人生を72年とするとそれを3で割ると24になります。つまりその言葉を教えて頂いた当時の少年は“15歳÷3＝AM5時”となります。つまり東の空が明るくなりかけてくる頃です。そして医師となって10年が過ぎようとする現在は、“33歳÷3＝AM11時”となります。そして働き盛りの午後が過ぎ夕暮れ時となる実年世代へと進んでいきます。現時点では夕刻時に自分が何を見て、何を食べ、何を考えているかはさっぱり見当もつきません。しかし15歳当時も昼御飯を何を食べようかなどとは全然考えてもいません

でした。ただ昼御飯を食べる頃になって初めて、朝のラジオ体操が楽しかったとか、午前中は充実していたなどと思えるようになってきました。

昔は夜の12時が過ぎてしまったらどうなるのだろうとよく考えていました。今、少しだけその答えがわかったような気がします。最近では医療の進歩により女性にいたっては平均寿命は80歳を越え、癌や心臓病の死亡率が脳卒中を追い越しました。つまり自分で柱時計の短針を戻したいなど思い立った時に4時間ほど戻しちゃえばいいのです。中には後戻りをすることが絶対によくないという人もいます。そのような実年諸氏はちょっとだけ柱時計の短針を速く進めて朝焼けを見ちゃえばいいのです。または北欧に行って白夜を見ちゃえばいいのです。要するに残りの人生は自分でいいように切り開いていかなければならぬのだと思っています。

ちなみにうちの父は単純に計算すると、PM11時です。これを読まれている先生方と同年代です。うちの父は多分、とっくの昔に短針を戻しちゃっているのではないかなと思います。

平成9年2月より、光市立病院の内科に赴任しました椎木といいます。今後ともよろしくお願いします。

プロフィール

出身地：山口県新南陽市

出身校：東京医科大学

職歴：山口大学医学部附属病院
島根県立中央病院

3 月度定例理事会

日時：3月12日(水) 午後7時30分～

場所：医師会事務局

出席者：近藤、前田、赤崎、藤原、光武
松村、梅田、河村、吉村

議題：

- 1) 生涯教育担当理事協議会の報告
(赤崎理事)
 - 91.2%で、申告率アップした。
 - 生涯教育セミナーは今年は5回
- 2) 忘年会、新年会の会計報告(河村理事)
理事会承認
- 3) 来年度事業方針並びに重点予算の検討
(近藤会長)
 - 介護保健に関する件、住民の意識調査
保健婦との話し合い、医師会事業計画
等
 - 5月22日に定時総会の予定
- 4) 出務報酬等の支払方法と損害保険につ
いて (近藤会長)
 - 各種報酬の医療機関への支払い方法に
ついての検討
 - 医師会事務局の各種集配金の事故に対
する補填に関しての、損害保険の検討。
- 5) 三師会総会について(近藤会長)
3月27日におこなう。ホテル松原屋
- 6) その他
 - ① 保健点数改正説明会
3月25日午後7時より。
 - ② 設置端末等県より無料で配布
 - ③ 携帯電話購入の件
 - ④ 盆休に対する当番医の件
 - ⑤ 休日当番医の札の件

3 月度月例会

保健点数改正説明会・特別研修会

日時：3月25日(火) 午後7時～

場所：光商工会館

出席者：80名(会員20名)

[点数改正説明会]

講師 担当理事 光武達夫先生

[特別研修会]

「医療スタッフの接遇マナーについて」

講師 接遇インストラクター

宮村京子先生

[月例会連絡事項]

- ① 休日当直医の札の件
- ② 休日当直日誌は各医療機関に置く
- ③ 個別の予防接種の件

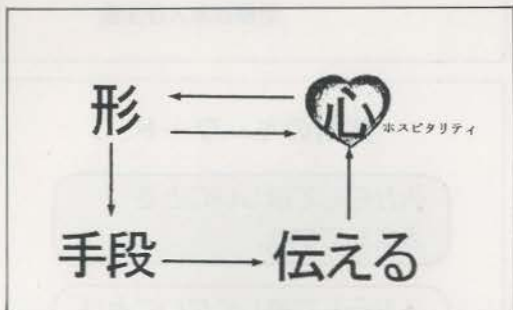


医療スタッフの接遇マナーについて

講師 宮村京子先生

(3月25日に光市医師会主催の研修会で講演された資料より抜粋したものです。)

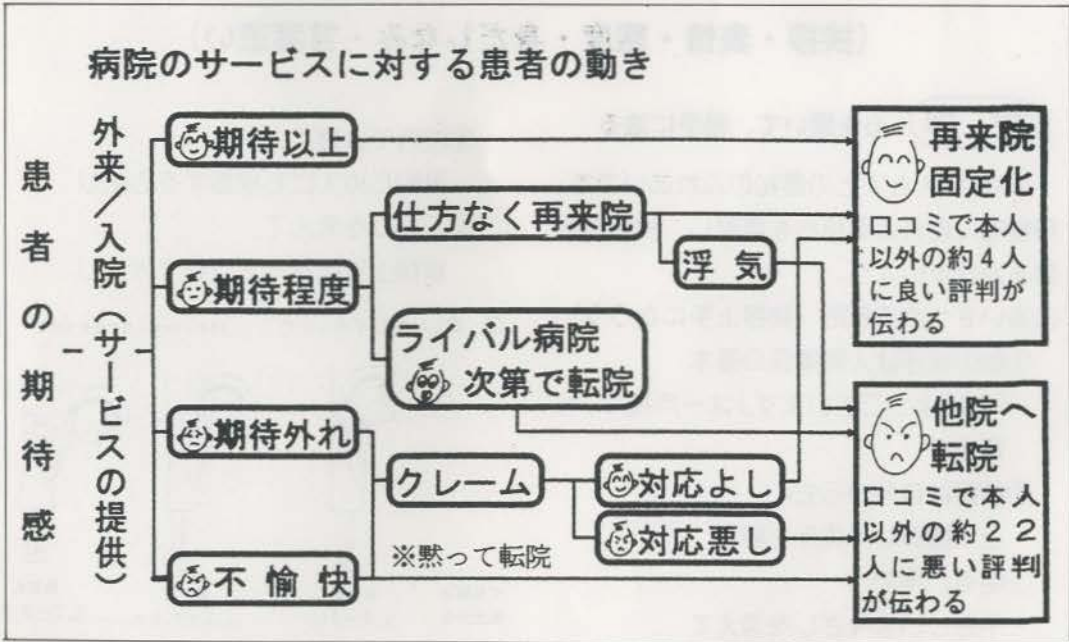
接 遇

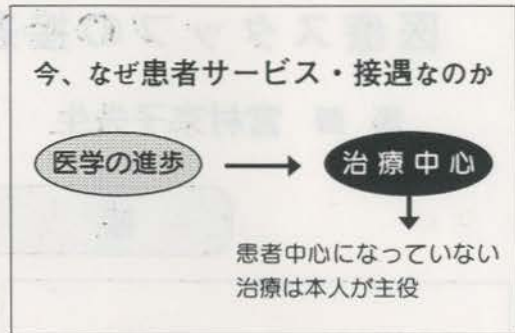


現代のプロフェッショナルの条件
知識・技術・能力
 +
行動能力
 + (磨きながら)
人を大切に考える

仕事のマナー
ホウ レン ソウ
報告 連絡 **相談**

本音で言える
 真の勇氣
 素直に聞ける
 心の豊かさ
 風通しの良い
 明るい職場作り





応対に関する患者さんの不満

- ※話を聞いてくれない。
- ※冷たくて無愛想。
- ※命令口調で態度が横柄。
- ※説明や指示が不親切でわかりにくい。
- ※患者をモノ扱いにする。
- ※プライバシーが守られない。
- ※待たせる。

応対のキーワード

人からして欲しいことを
人にしてやれ。

人からして欲しくないことは
人にはするな。

マナーの基本

(挨拶・表情・態度・身だしなみ・言葉遣い)

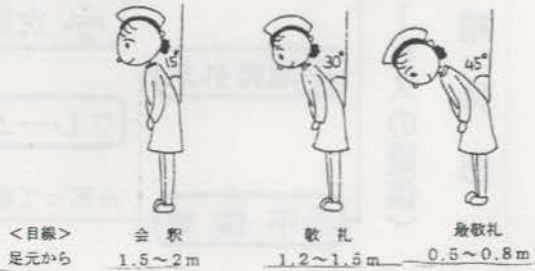
挨拶 心を開いて、相手に迫る

挨拶は、人と人との最初のふれあいです。積極的に自分の気持ちを表現し、挨拶の言葉をかけましょう。

- ④院内では軽く会釈を見知らぬ人にも挨拶する心配り
- ⑤TPOを考えて挨拶上手はタイミングできまり

- あいさつの五原則 (挨拶上手になろう)
- ①朝の挨拶は人間関係の基本
「おはようございます」は一声高く、一声多く
 - ②挨拶は自分から先に
上下関係なく先手必勝で
 - ③明るい声で
やさしいまなざしを添えて

○ 正しいおじぎのしかた (きれいなおじぎで差をつける)



表情・態度 気持ちのあらわれ

表情や態度は相手とコミュニケーションしていく上で大きな役割を果たしています。職場の人間関係、患者様とのやりとりをより良くするために「表情や態度で話す」ことを意識してみましょう。

○表情（笑顔の職場づくり）

- ①第一印象はまず顔で決まり！
自然な笑顔は心の余裕から生れる。
笑顔は人に強い印象を与える。

- ②表情はメッセージを伝える
「目は口ほどにものを言う」

- ③自分の“顔”に責任をもつ
TPOに合った表情を…

○態度（落ち着きと親しみのある態度で接しよう）

①内面的…心の姿勢

“七つの心”を大切にしましょう！

- | | | |
|---------------|-----|------|
| (1) おはようございます | という | 明るい |
| (2) はい | という | 素直な |
| (3) すみません | という | 反省の |
| (4) 私が入ります | という | 積極的な |
| (5) 有難うございます | という | 感謝の |
| (6) おかげさまで | という | 謙虚な |
| (7) お先に失礼します | という | 思いやる |

心

②外面的…正しい姿勢

- | | |
|----------|-----------|
| 禁止態度 | 感じの悪い態度 |
| ・腕組みをする | ・卑屈な態度 |
| ・腰に手をあてる | ・いばった態度 |
| ・後ろで手を組む | ・気取った態度 |
| ・腕まくりをする | ・なれなれしい態度 |

身だしなみ あなたの外観はあなたを表す

人はまず、外見で相手を判断します。身だしなみはその大きな判断材料となります。ユニフォーム姿が美しく見えるように、化

粧や髪型を整え、また表情や動作をイキイキさせることが大切です。

言葉遣い 言葉は品性を表す

言葉遣いは、まわりの人間関係に大きく作用します。いざ敬語を話そう、と思っても尊敬、謙譲、丁寧・・・といろいろな難しいのが日本語です。まず基本ルールからマスターしましょう。

○言葉の三原則（明るく やさしく 美しく）

- ①プラス方向の言葉を遣う 「随分、食欲がでましたね」「今日は顔色が良いですね」
- ②鮮明に、明瞭に、正確に相手に声を届ける 「おはようございます」「ありがとうございます」
- ③相手の立場に立った思いやりのある言葉で 「どうなさいましたか」「どうぞお大事になさいませ」

○敬語の遣い方（敬語はコミュニケーションの潤滑油）

- ①尊敬語・・・相手の動作を高めてこちらの敬意を表す
- ②謙譲語・・・自分がへりくだって相手に敬意をはらう
- ③丁寧語・・・丁寧な表現をして相手に敬意を示す

○クッション言葉（クッションのように心地よい言葉）

「恐れ入りますが」「よろしければ」「あいにく」「いかがいたしましょうか」「失礼ですが」「お差し支えございませんでしたら」「お手数をおかけ致しますが」「ご迷惑とは存じますが」

○マジックフレーズ（何度も使うことによって良い印象を与える言葉）

「ありがとうございました」「申し訳ございません」「かしこまりました」

○対応基本用語（相手に安心感を与える）

「どうなさいましたか」「かしこまりました」「少々、お待ち下さいませ」「お待たせ致しました」「恐れ入ります」「申し訳ありません」「申し訳ございません」「気が付きませんでした」「どうぞ、お大事になさいませ」

○禁句（冷たく粗雑な印象を与える）

「もしもし」「わかりません」「ちょっと待って下さい」「業者」「はいはい」「いいですよ」「けっこうです」「そうですね」

電話のマナーアラカルト

10のポイント

1. ベルは2回までに出るように…
やむを得ず遅くなった時は「お待たせ致しました」の一言を。
2. 「もしもし」をやめて、病院名をはっきりと…
3. 話す時の態度にも十分気を付けて…
声は表情を伝える。
4. 「いつもお世話になっております」
「ありがとうございます」
言葉と態度に感謝の気持ちを…
5. 電話の横には、メモの用意を…
6. 見えない相手に対しても、話をする時は笑顔で明るく…
7. 電話対応は5W2Hの要領で…
8. 自分で判断できない時は曖昧に答えず、上司や先輩にすぐバトンタッチを…
タライ回しはしない。

9. 終わりの挨拶もきちんとしよう。
10. 電話はコワイ！から脱皮する為に、積極的に電話に出よう。

光市三師会理事会

日時：3月14日（金）午後1時～

場所：光商工会館

出席者：（光市医師会）近藤、前田、吉村
（光市歯科医師会）儀本、守田、佃
（光市薬剤師会）松本、大戸

議題：

- 1) 平成7・8年度会計報告
理事会了承
- 2) その他
イ) 名簿作成の件—従来通り作成する。
ロ) 次期当番会は光市歯科医師会

光三師会通常総会

日時：3月28日（金）午後7時～

場所：ホテル松原屋

出席者：光市医師会—9名（計27名）

議題：

- 1) 会計報告
総会了承
- 2) 次期役員選出
慣例により、次期当番会の森本歯科
医師会会長を三師会会長に推薦
- 3) その他



休日診療患者調査 (H8.1~H8.12) 日一日数.70)

H9.2.13 光市医師会

| 科系 | 項目 | 小児科 | 内科 | 外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻科 | その他 又は不明 | 合計 | 1日平均 | 救急車 利用 |
|-----|------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|--------|------|-----------|
| 内科系 | 患者数 | 人 976 | 1,046 | 72 | 607 | 1 | 1 | 2 | 2,705 | 39人 | 10回 |
| | 患者総数に対する | % 36.1% | 38.7% | -2.7% | 22.4% | 0.03% | 0.03% | 0.04% | 100% | | |
| | 救急患者数(再掲) | 人 (11) | (34) | | | | (1) | | (46) | 0.7人 | |
| | 各科の患者数に対する | % 23.9% | 73.9% | | | | 2.2% | | 1.7% | | |
| 外科系 | 患者数 | 人 453 | 369 | 508 | 528 | 115 | 401 | 82 | 2,456 | 35人 | 13回 |
| | 患者総数に対する | % 18.4% | 15.0% | 20.7% | 21.5% | 4.7% | 16.4% | 3.3% | 100% | | |
| | 救急患者数(再掲) | 人 (10) | (19) | (72) | | | (10) | | (111) | 1.6人 | |
| | 各科の患者数に対する | % 9.0% | 17.1% | 64.7% | | | 9.0% | | 4.5% | | |
| 合計 | 患者数 | 人 1,429 | 1,415 | 580 | 1,135 | 116 | 402 | 84 | 5,161 | 74人 | 23回 |
| | 患者総数に対する | % 27.7% | 27.4% | 11.3% | 22.0% | 2.2% | 7.8% | 1.6% | (100%) | | |
| | 救急患者数(再掲) | 人 (21) | (53) | (72) | | | (11) | | (157) | 2.2人 | |
| | 各科の患者数に対する | % 13.4% | 33.8% | 45.8% | | | 7.0% | | 3.0% | | |

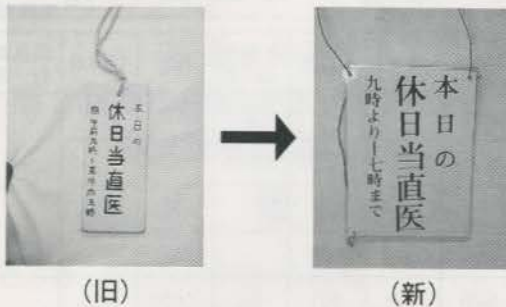
休日診療年別、科別、患者調査

(昭和62年1月~平成8年12月) (10年間)

H8.2.14 光市医師会

| 科系 | 年別(休日数) 項目 | S62年 (69日) | S63年 (69日) | H1年 (71日) | H2年 (71日) | H3年 (70日) | H4年 (70日) | H5年 (71日) | H6年 (70日) | H7年 (70日) | H8年 (70日) | 計 (701日) | 平均 |
|-----|--------------------|---------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------|
| 内科系 | 患者数 | 人 1,933 | 1,796 | 2,129 | 2,197 | 2,346 | 2,351 | 2,298 | 2,206 | 2,994 | 2,705 | 22,955人 | 2,295人 |
| | ◇ 1日平均 | 人 28 | 26 | 30 | 31 | 34 | 34 | 32 | 32 | 43 | 39 | 329人 | 33人 |
| | 救急患者数(再掲) | 人 121 | 91 | 146 | 130 | 142 | 82 | 84 | 72 | 87 | 46 | 1,001人 | 100人 |
| | ◇ 1日平均 | 人 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 14人 | 1人 |
| | 患者数に対する 救急車利用回数 | % 6.3% | 5.1% | 6.9% | 5.9% | 6.1% | 3.5% | 3.7% | 3.3% | 2.9% | 1.7% | — | 4.5% |
| 外科系 | 患者数 | 人 1,707 | 1,425 | 1,922 | 2,215 | 2,156 | 1,997 | 2,137 | 2,110 | 2,305 | 2,456 | 20,430人 | 2,043人 |
| | ◇ 1日平均 | 人 25 | 21 | 27 | 31 | 31 | 29 | 30 | 30 | 33 | 35 | 292人 | 29人 |
| | 救急患者数(再掲) | 人 179 | 185 | 101 | 135 | 134 | 116 | 98 | 144 | 111 | 111 | 1,314人 | 131人 |
| | ◇ 1日平均 | 人 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 19人 | 2人 |
| | 患者数に対する 救急車利用回数 | % 10.5% | 13.0% | 5.3% | 6.1% | 6.2% | 5.8% | 4.6% | 6.7% | 6.7% | 4.5% | — | 6.9% |
| 合計 | 患者数 | 人 3,640 | 3,221 | 4,051 | 4,412 | 4,502 | 4,348 | 4,435 | 4,316 | 5,299 | 5,161 | 43,385人 | 4,338人 |
| | ◇ 1日平均 | 人 53 | 47 | 57 | 62 | 65 | 63 | 62 | 62 | 76 | 74 | 621人 | 62人 |
| | 救急患者数(再掲) | 人 300 | 276 | 247 | 265 | 276 | 198 | 182 | 216 | 198 | 157 | 2,315人 | 232人 |
| | ◇ 1日平均 | 人 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 33人 | 3人 |
| | 患者数に対する 救急車利用回数 | % 8.2% | 8.6% | 6.1% | 6.0% | 6.1% | 4.6% | 4.1% | 5.0% | 3.7% | 3.0% | — | 5.5% |

休日当直医の札の改正



永い間使用された、休日当直医の札が4月より改正されます。

- 1) 理由—今までは連休の場合、前の当直の方が次の当直へ当直札を送り届けていましたが、その事が解消されます。
- 2) 当直の札—従来の木製の札から、プラスチック(A4版)に変わります。
- 3) 方法
 - ①各医療機関に当直札を常置して頂いて、当直の日に表に掲示を致します。
 - ②当直日誌は10日分をお配りして、当直後に事務局よりその都度回収に伺います。1年間は事務局で整理保管致します。

心電図研究会 (第105回)

光市・下松医師会合同
 日時：3月14日(金) 午後7時30分～
 場所：光勤労者総合福祉センター
 講師：河野隆任先生
 出席者：8名
 症例：

- 1) 17才・♂ (主訴) 易労感、気分不良、意識障害、(診断) 再分極、—ST上昇
- 2) 59才・♂ (主訴) 胸部絞扼感、(診断) 前壁梗塞—Q波がみられない

- 3) 68才・♂ (主訴) 左胸部痛、(診断) 前下行枝梗塞
- 4) 75才・♀ (主訴) 左胸部痛、(診断) 前下行枝梗塞

会 員 動 向

(退会)

- 久保善嗣 (3月31日)
 光市立病院内科
 三浦正子 (3月31日)
 光市立病院耳鼻科

(入会)

- 村田雅子
 ひかり皮膚科クリニック
 竹中一行 (4月1日)
 光市立病院内科
 蓮池耕一 (4月1日)
 光市立病院耳鼻科

光医歯会ゴルフコンペ成績

日時：平成9年3月23日(日)
 場所：周南カントリークラブ

| 氏名 | OUT | IN | GROSS | H.D. | NET | 順位 |
|----|-----|----|-------|------|-----|-----|
| 冬野 | 54 | 47 | 101 | 24 | 77 | 優勝 |
| 森本 | 48 | 38 | 86 | 8 | 78 | 準優勝 |
| 守田 | 44 | 46 | 90 | 12 | 78 | 3位 |
| 前田 | 47 | 48 | 95 | 16 | 79 | 4位 |
| 南 | 52 | 56 | 108 | 29 | 79 | 5位 |
| 佃 | 59 | 53 | 112 | 32 | 80 | 6位 |
| 兼清 | 47 | 51 | 98 | 14 | 84 | 7位 |
| 松村 | 52 | 54 | 106 | 21 | 85 | 8位 |
| 竹中 | 56 | 51 | 107 | 21 | 86 | 9位 |
| 藤村 | 48 | 51 | 99 | 11 | 88 | 10位 |
| 清水 | 60 | 59 | 119 | 29 | 90 | 11位 |
| 光武 | 50 | 53 | 103 | 11 | 92 | 12位 |

光市立病院外来診療表

H9. 4. 1

| 区 分 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 備 考 | |
|-----------|-----|-----|------------------|--------|---------|------------|----------|---|-----------------------------|
| 内 | 消化器 | 午前 | 五 嶋 | 竹 中 | 五 嶋 | 竹 中 | 五 嶋 | 竹 中 | |
| | | 午後 | | | (検査 加藤) | | (検査 波多野) | | |
| 内 | 内分泌 | 午前 | 江 本 | 畑 尾 | 畑 尾 | | 畑 尾 | | 火・水・木・金ドック畑尾 |
| | | 午後 | | | | | | | |
| 科 | 循環器 | 午前 | 赤 崎 | 米 沢 | 椎 木 | 米 沢 赤 崎 | 椎 木 | 赤 崎 | |
| | | 午後 | 米沢(再診) 椎木(再診) | 米沢(再診) | 椎木(再診) | 米沢(再診) | 椎木(再診) | | |
| 外 科 | | 午前 | 濃川 | 平 岡 | 多 田 | 濃 川 | 平 岡 | 多 田 | |
| | | 午後 | | | | | | | |
| 皮 膚 科 | | 午前 | | | | | | | |
| | | 午後 | 藤 山 | | | 藤 山 | | | |
| 小 児 科 | | 午前 | 横 山 | 横 山 | 金 子 | 横 山 | 金 子 | 横 山 | 火(午後) 乳児健診 木(午後) アレルギー外来 |
| | | 午後 | | 横 山 | | 横 山 | | | |
| 整 形 外 科 | 一診 | 海 永 | 高 野 | 河 村 | 海 永 | 高 野 | 海永高野河村 | 土曜日は交替 | |
| | 二診 | 河 村 | 海 永 | 高 野 | 河 村 | 海 永 | 海永高野河村 | | |
| 産 婦 人 科 | 午前 | 田 中 | 冬 野 | 平 林 | 冬 野 | 冬 野 | 冬 野 | 火(午後) 産後検診 木(午後) 腫瘍外来 金(午後) 不妊症検査 | |
| | 午後 | | 冬 野 | | | | | | |
| 耳 鼻 咽 喉 科 | 午前 | 蓮 池 | 蓮 池 | 蓮 池 | 本 庶 | 蓮 池 | 蓮 池 | 木(午前) めまい科 第3水(午後) 補聴器外来 | |
| | 午後 | | | | 本 庶 | | | | |
| 眼 科 | 午前 | 新 川 | 新 川 | 新 川 | 新 川 | 田 中 | 新 川 | 木(午後) 第1・第3 コンタクト外来 | |
| | 午後 | | | | | | | | |
| 泌 尿 器 科 | 午前 | 山 本 | 鎌 田 | 大 見 | 山 本 | 鎌 田 | 山本・鎌田 | 土曜日は、隔週交替 | |
| | 午後 | | | | | | | | |
| 呼 吸 器 科 | 午前 | | | | | | | 第2、第4外来 | |
| | 午後 | | | 松 前 | | | | | |
| 放 射 線 科 | 午前 | | | | | | | MRI読影15:00~ | |
| | 午後 | | 本 城 | | | | | | |

平成8年度光市学校保健会理事会

日時：3月13日(木) 午後1時30分~

場所：光市役所

出席者：光市医師会一前田、吉村

議題：

- 1) 平成8年度事業報告及び決算報告(案)について
- 2) 平成9年度予算及び事業計画(案)について
- 3) 平成9年度総会について
今年の総会では、例年おこなっていた講演会はおこなわずに、今年は傾向を変えて「基本的生活習慣の諸問題」と言ったテーマで各セクションからパネ

ラーを選び、ディスカッション方式を取りいれてみたらどうだろうという意見が総意を占めた。

4) その他

平成9年度事業計画(案)

(方針)

本会の目的をふまえながら、健康でたくましい児童生徒の育成を目指して、当面する学校保健に関する諸問題の研究調査を行い、保健衛生知識の普及啓発をはかり、その施策に寄与する。

1. 各校保健委員会の活動の強化
2. 研究活動の推進

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| (1)学校保健研究大会への参加 | (イ) 研修視察 |
| (ア) 第30回山口県学校保健研究大会 | 3. 児童生徒の体力・運動能力の調査研究 |
| (イ) 第43回中国地区学校保健研究協 議大会 | 4. その他 |
| (ウ) その他研究発表大会 | (1)心臓病検診(医師会) |
| (2)研修会の開催 | (2)よい歯のコンクール(歯科医師会) |
| (ア) 自主研修会の積極的開催 | (3)研究資料等の配布 |

ⅢⅢ あとがき ⅢⅢ

4月20日が「穀雨」に当たりましたが、穀雨は春の季節の最後の時期で、この頃の晴れた日は気温は春暑しの感じがあると言われております。20日の日曜日は市内各地域で運動会が催されましたが、晴天で、文字通り春暑しでした。

「接遇マナーについて」の講演会は好評のようでした。職場のすべての職員が同じ目的を一緒に聞くという事は大変意義があるようです。こういう企画はまたおこなってもらいたいものです。

前田先生にゴルフの魔性を書いていただきましたが、穀雨を過ぎますと緑が少しずつ増え、空の青さ、芝の緑、ボールの白がおりなすコントラストが大変美しい季節になります。

(吉村)

| | |
|-----|---------------------------|
| 発行所 | 光市医師会 TEL 0833 72-2234 |
| 発行者 | 近藤龍一 |
| 編集者 | 広報担当 |
| 印刷所 | 光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社 |